

意見募集要領

1. 名称:「建設機械の安全装置に関する技術」の「性能評価項目と試験方法」に関する意見募集

2. 目的:

近年の建設業における労働災害件数は減少傾向が続いているが、全産業における建設業の死亡者の割合は、高いままとなっています。特に、「ドラグ・ショベル」及び「ローラ」の機械と人で生じる「はさまれ・巻き込まれ」および「激突され」の事故型による死亡災害が多く生じています。

これまでも、安全に対する多方面からの取り組みが行われてきたが、自動車のような視覚・聴覚的な補助装置や、衝突・事故を軽減するための運転操作・動作補助装置を、建設機械にも一般化させていくことで、前述のような「機械と人で生じる事故」の減少につなげていくことが期待されています。

そのような中で、建設機械と人の接触危険が軽減する新技術が開発され、新技術活用システムに複数登録されています。しかし、統一された評価項目で比較されておらず、現場状況に応じて最適な技術を選定するためには、試験方法及び評価方法を設定した上で、同一条件下で特徴や性能を比較表としてまとめる必要があります。このため、「建設機械の安全装置に関する技術」に係る「性能評価項目と試験方法」を設定した上で、同一条件下で試験を実施し、それぞれの技術の性能を技術比較表としてまとめることとします。

本件は、「建設機械の安全装置に関する技術」に係る「性能評価項目と試験方法」を設定するために関係者等のご意見伺うこと(意見募集)を目的とするものです。

作成する技術比較表は、各技術の性能に順位を付けるものではありません。

3. 意見募集対象:

別紙－2－1 : 「建設機械の安全装置に関する技術」における要求事項(リクワイヤメント)(案)

別紙－2－2 : 建設機械の安全補助装置に関する試験方法及び評価方法(案)

※意見内容は、上記資料に関するもののみとします。

4. 対象者:

建設機械の安全装置の設計・施工に係わる研究者・発注者・設計者・施工者・製造者・その他一般

5. 応募方法:

eメールでの応募に限ります。(電話・紙での応募は受け付けません)

提出先eメールアドレス:netis-jikoyobo@cmi.or.jp

6. 応募様式:

別紙－3

※発信者は属性・所属氏名を明らかにして下さい。(匿名での応募は受け付けません。)

※応募様式は、(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所HP(<http://www.cmi.or.jp/>)より、ダウンロードできます。

7. 応募期間:令和2年7月10日(金) ~ 令和2年7月31日(金)までとします。

8. 結果の公表:

国土交通省HP、近畿地方整備局HP及び(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所HPで公表予定です。

※意見内容は属性別に整理し公表します。

※所属・氏名は公表しません。

※論文／説明資料等の添付があった場合の公表範囲は権利の確認を行った上実施します。

※公表後、速やかに対象技術の公表を行います。